

令和5年度 5月(第1回) 運営理事会議事録

日時：令和5年5月10日(水) 19:00～20:45	
本会議場およびZoomによるWeb参加	
出席者：(会場) ナースプラザ福岡 3F 303 研修室	
会長	外山洋子
副会長	倉重康彦、緒方昌倫、大久保文彦
総務局長	池上新一
運営理事	生田幹博、木村賢司、加藤康男、牟田正一、田代恭子 佐藤謙一、嶋田裕史、新田誠、野田哲寛、浦園真司
理事	石川雄太
監事	北里謙二、小山宣輝
書記	市丸加奈子、高木奈穂
事務局	金子千代美
(Web)	
参与	西浦明彦

【議事】 司会 総務局長 池上新一

◇議題

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策(6月以降)について 外山会長
2. 日臨技理事会報告 倉重副会長
3. 全国臨床(衛生)検査技師会会長会議報告 外山会長
4. 福臨技定時総会に向けて 池上総務局長
5. 各部報告
6. 各地区報告
7. その他

◇会長挨拶（外山洋子）

GW明けで忙しい状況かと思えます。コロナも5類になりましたが、検査が減るわけではありません。感染には十分に気を付けられ、業務にあたってください。本日もたくさんの議題がありますが、忌憚のないご意見をお願いいたします。

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策（6月以降）について 外山会長
各施設様々に感染対策が設けられていると思えますので、そちらを遵守して各行事を進めてください。

2. 日臨技理事会報告 倉重副会長
資料に沿った説明。

令和5年度役員候補者選出委員会の報告有り。

日臨技会議日程が更新されています。関係があるところは6月24日の70周年・60周年法人化記念式典および厚生労働大臣表彰式。11月12日に中央会場を滋賀県草津とし全国「検査と健康展」を開催。2024年1月20～21日に「地域ニューリーダー育成研修会」を開催。1月26日には賀詞交歓会開催予定。

支部学会の学術奨励賞報告あり。各支部から3名以内で九州からは2名の推薦となっている。

全国「検査と健康展」開催の依頼。11月の開催要請で助成金は50万円。

生涯教育推進研修会の昨年度分の報告が挙がっているが、福岡は使用率が低い。

臨地実習指導者講習会の参加率報告。未受講の病院名が公表されている。

検体採取の厚労省指定講習会の受講状況報告。

タスク・シフト/シェア講習会の昨年度の受講状況報告。

来年度の日臨技が各都道府県技師会へ協力する事業が報告されている。生涯教育助成金制度や都道府県のリーダー育成研修、学生フォーラムの推進など。

インボイス制度についての方向性として、役員向けの研修会開催の方向で検討。

7月8日（土）に九州支部監事会・役員連絡会議を福岡市において現地開催予定。

九州支部医学検査学会が10月21～22日に佐賀県で開催されます。ふるって演題登録をお願いします。

3. 全国臨床（衛生）検査技師会会長会議報告 外山会長
資料に沿った説明。

令和5年4月22日（土）に全国の会長が集まって会議が行われた。各県会長と執行部との話し合いの場を設けてほしいとの要望があり、初の開催となった。内容は提示している報告書をご参照いただきたいと思いますと思いますが、事業計画案の説明が主なものであった。質疑応答では、精度管理調査や日臨技のサーバー管理など要望や質問があった。福臨技からは災害対策の協定に関する事、臨地実習指導者講習に関する事について質問を行った。

4. 福臨技定時総会に向けて 池上総務局長
5月27日（土）の定時総会ですが、13：00までには集合をお願いします。予定とし

ては14：00より1時間の講演会。講演会后10分の準備時間を設けており15：10より表彰式でこの時知事に祝辞を賜ります。同じように10分の準備時間の後、15：40より定時総会を開催し、終了予定時刻は16：50です。準備して頂く、それぞれの会場レイアウトは当日お示しいたします。会長表彰については地区からの推薦は決まっておりますが、執行部推薦が遅れていましたが、嶋田裕史・市丸加奈子・畑田祐也・橋本賢勇氏を推薦いたしました。それぞれの表彰者の皆様方とは当日13:00より、表彰時の作法について打ち合わせを行います。当日の資格審査については、木村運営理事にご協力をお願いします。報告は筑後地区の田中技師にお願いしようと思います。

5. 各部報告

●管理・運営（生田）

新入会・入会予定者研修会を計画している。日程は会場の都合上8月19日（土）を押さえている。内容としては昨年と同じで、2時間弱の時間を予定している。現地開催ですので、終了後は情報交換会も予定している。申込方法は日臨技システムにするか福臨技ホームページとするか検討いただきたい。

日臨技システムを使用する縛りもなく、未入会者も参加できることより、ホームページを利用することとなった。

発送文書等は提示している資料をご確認ください。

●財務管理部長（田代）

提示した資料に沿った、令和5年4月の会計報告。今年度より収支決算書のレイアウト変更を行っている。九州支部学会での決算書を参考に、執行率を掲載している。経常費用の項目を細分化している。これは会計事務所からのアドバイスによるものです。

管理と理事会報告についてはこのフォーマットで行い、総会で提示するときはこれまでの合算した形式で報告することで承認された。

●学術部長（佐藤）

資料に沿った学術研修会の開催状況報告。

第32回福岡県医学検査学会一般演題登録状況ですが、2週間登録期間を延長して今日現在30演題が登録されている。

生涯教育推進研修会助成金申請について、県の部門長に今年度の予定を伺っている。各地区には3回分の割振りを行っている。すでに総合管理部門からは2回分を希望されているが、各地区申請状況を考慮し判断する。

●精度管理（牟田）

資料に沿った説明。

令和5年度の福岡県精度管理専門委員の推薦について、福岡県庁 医療指導課から推薦依頼が来ている。主な仕事は衛生検査所の立ち入り調査です。資料の通り、前年度担当の6名の方々に伺ったところ、今年度も引き続きお引き受けいただきましたので推薦いたします。

大阪府技師会より、精度管理試料の申し込みを失念していたので、どうにかできませんかと相談が来ている。協議の結果、こちらに余裕もないため、お断りすることとなった。

者等への確認を行いながら、後任を検討していくこととなった。

●広報・情報管理（嶋田）

資料に沿った説明。

4月19日にラインの説明会を行い、16名の役員の方々に参加いただきました。資料の通り、利便性もあるが懸案事項も上がっています。費用も記載の通り様々です。作業療法士会では現在運用されているそうです。

今後、取り入れて行かなくてはならないとは考えられる。早ければ来年度からの運用を視野に入れ、嶋田部長を中心にニューリーダー研修の最優秀賞の方々をメンバーに入れ、ワーキンググループを立ち上げて検討を行っていく事となった。

●企画運営（木村）

タスク・シフト/シェアに関する講習会ですが、6月と7月の予定ですが、6月18日は満員になっています。7月2日はまだ19名の申込みです。皮下グルコース検査のビデオですが、現在使われていないような機器の説明があると講師の方より指摘があるので、新たなビデオの作成、実務側からは受講者120名体制で行えないか、すでに現場で業務として行っている技師がいると思われるので、その方々を講師とすることはできないか、この3点を日臨技に要望しているので、返答をきいて今後を検討していきます。

●公益事業部長（加藤）

6月4日（日）「第46回福岡市民の健康を歯と口から守る集い」が開催予定。アドチェック（歯周病の検査）検査を行ってほしいとの依頼が来ている。現在、私、多田理事、女性部会より柳場技師の参加が決まっているが、もう1名人選を行っている。5月18日には「第46回福岡市民の健康を歯と口から守る集い」の会議に参加予定。

7. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料に沿った会議と研修会報告。

福岡県医学検査学会の人員配置について会議を行った。学生ボランティアとして純真より25名、国際医療福祉より8名お手伝いいただける。現在30演題登録されているが、もう少し上積みでしそうです。ランチョンセミナーは5月8日より応募を開始しましたが、当日のうちに3社決定しました。

お弁当の種類を検討して頂きたいと依頼があったが、担当の福岡地区に一任となった。

10月1日に福岡イオンで開催される健康21世紀福岡県大会を福岡地区が担当します。血管年齢とSP02測定予定です。

全国「検査と健康展」を11月開始予定で、本来なら福岡地区担当なのですが、学会等重なっているので、筑豊地区担当で開催できないかお願いしている状況。

●北九州地区（石川理事）代理

資料に沿った会議と研修会報告。

今後の予定として、厚生労働大臣表彰祝賀会、北九州地区新人研修会、日臨技助

成申請研修会の開催を予定している。

●筑後地区（野田）

資料に沿った会議報告。

4月28日に前期講演会と会員連絡会を行った。久留米大学でハイブリッド開催を行い、現地には49名が集まった。次の新人研修会もハイブリッド開催で企画している。

●筑豊地区（浦園）

資料に沿った会議報告。

今後、新人研修会と青年部主催の親睦行事の開催を予定している。

福岡地区より依頼を受けた、全国「検査と健康展」開催については、これから役員会で検討します。

8. その他

◇共催申請 0 件

◇後援依頼 1 件 申請団体 関門地域感染症研修会

第90回抗菌薬適正使用セミナー2023.6.29 （承認）

その他

倉重副会長より

大学院の広告に関して質問あり。日臨技より正式な返事は来ていないが大学院の会告については許可が得られるようです。地臨技へ相談があった場合は地臨技の判断にゆだねる。あくまでも大学ではなく、大学院の広報です。会員の皆さんへの利益があるだろうとの判断。

大久保副会長より

北九州地区より、毎年開催している「糖尿病フェスタ」を福臨技共催とすることはできないかとの相談が来ている。

趣旨もよく分からず詳細を再確認し検討することとなった。

議事録作成 令和5年5月12日

池上新一

議事録署名

_____ 印 _____ 印 _____ 印